

「磁石の不思議な世界～聞いて、さわって、体験しよう～」 第28回公開講演会報告

(公社)日本磁気学会 総務委員会

去る2022年8月28日(日)に、千葉工業大学津田沼キャンパスにおいて、日本磁気学会第28回公開講演会「磁石の不思議な世界～聞いて、さわって、体験しよう～」を(株)高純度化学研究所のご後援を頂き開催しました。近隣の小学生向けに参加者を募集し児童21名とその保護者の合わせて35名の方にご参加いただきました。

講演会は鈴木総務幹事の開会の挨拶ではじまり、講師としてお招きした東北大学の青木英恵先生より「ふしぎ、おどろき、磁石の力」というタイトルで、実演を交えて磁石に関するご講演を行っていただきました。講演では磁石の歴史から始まり、地球が大きな磁石であること、身近な電気製品からリニアモーターカーまで様々なところで磁石が使われていることなどをわかりやすくご説明いただきました。また、磁石の開発では日本人の研究者が多く活躍していることをご紹介いただきました。チバニアンで見られる地磁気反転を講演内容に含めるなど、今回の開催地である千葉県の子供たちが興味もつ工夫がされており、参加した児童たちも積極的に磁石について学べたと思います。

講演終了後に子供たちは5班に別れて「動く液体？磁気スライムを作ろう!」、「磁石の不思議な模様とは・・・」、「ハードディスクを分解しちゃった!?!」、「すごい磁石の大集合!」、「不思議体験、マグネットパワー!?!」の計5コーナーを順番に体験しました。磁気スライムが例年通りに人気があり、リニアモーターカーのおもちゃも好評でした。閉講式では、今回の講演や体験を通して磁石について学び磁石に詳しくなったということで、齋藤総務理事より「じしゃく博士」認定証を一人ずつ贈呈しました。最後に齋藤総務理事からの閉会の挨拶を以って講演会の終了となりました。

新型コロナウイルスの影響で公開講演会は3年ぶりの開催となりましたが、児童たちはこれまでの公開講演会と同様に講演や体験コーナーを楽しんでいる様子が伺え、夏休み最後の日曜日を有意義に過ごせたのではないかと思います。公開講演会を開催したスタッフにも充実した時間となりました。

今回の公開講演会は千葉工業大学の安川雪子先生、並びに安川研究室の学生の皆様および学会事務局の皆様に準備から開催、後片付けに至るまで御尽力いただき、滞りなく終えることができました。紙面を借りてお礼申し上げます。次回は、2023年9月に大阪大学豊中キャンパスにて開催される学術講演会の後に同キャンパス内での開催を予定しています。皆様どうぞよろしくお願いたします。

(総務幹事:田中雅章)



青木先生による講演



青木先生による磁石マジックの実演



すごい磁石の大集合！



ハードディスクを分解しちゃった!?



動く液体？磁気スライムを作ろう！



「じしゃく博士」認定証の贈呈